

令和5年度 みんなで認知症を考える月間事業の取り組みについて

1) 実施時期 認知症月間である9月1日(金)から9月29日(金)までの1か月間

2) テーマ 『認知症と共に笑顔で暮らせるまちに!』

3) 実施内容

①令和5年度新規の取り組み

■市民公募による認知症サポーター養成講座の開催

・認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を地域で温かく見守る応援者を一人でも多く増やしていくことを目的とする。また、特に普段働いている若い世代(30~50歳)の方にも受講してもらえるよう開催日を日曜日に設定するとともに、認知症月間への意識が高まるよう、月間の初めに開催する。

☆開催日：令和5年9月3日(日) 13:30~

☆場 所：丹南健康福祉センター 2階研修室

■認知症サポーターステップアップ研修の開催

・「認知症サポーター養成講座」を受講した「認知症サポーター」を対象に、認知症に対する理解や認知症の方への対応方法などをさらに深め、地域で認知症の方や家族のやりたいこと、支援してほしいことなどを叶える活動(チームオレンジ)の一員につながることを目的とする。

☆開催日：令和5年10月1日(日) 10:00~

☆場 所：丹波篠山市民センター 催事場1・2

■認知症キャラバン・メイト養成研修の開催(丹波市と合同開催)

・地域住民や学校、職域等を対象に「認知症サポーター養成講座」を企画し、認知症の正しい知識を普及・啓発するための講師役になることを目的とする。

☆開催日：令和5年12月3日(日)

☆場 所：丹南健康福祉センター 2階研修室

■企業への認知症サポーター養成講座の受講啓発

・今年度は、できるだけ多くの若い世代(30~50歳)に認知症サポーター養成講座を受講してもらうことを目指していることから、市内の企業ガイドブックに掲載されている企業へ認知症サポーター養成講座のチラシを配布。

②令和5年度の取り組み

実施内容	■ポスター掲示とオレンジ色の装飾、チラシ配置による啓発	
	・市役所	本庁舎1階玄関ホール及び窓口 第2庁舎1階玄関ホール及び窓口
	・支所	窓口
	・その他公共機関	東部・西部地域包括支援センター、社会福祉協議会、丹南健康福祉センター等
	・民間事業所等	郵便局、金融機関、医療機関、歯科医院、薬局、マメに見守り隊協定事業所（コープ、第一生命等）、理美容店、通所系介護サービス事業所（通所リハビリテーション、通所介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護）等
	■庁舎ライトアップ（9/20～9/27）	
	・市役所	本庁舎及び第2庁舎
	■展示による周知啓発	
	・市役所 ・中央図書館	本庁舎及び第2庁舎 ロビー
	■広報紙等による周知啓発	
	■まるいのTVによる啓発	
	・市内5カ所の認知症カフェの取り組みを紹介予定	
	■街頭キャンペーン	
	令和5年9月10日（日）	
	・市内5カ所の商業施設で、ティッシュやチラシ等を配布し啓発を行う。	
	■各高校への依頼	
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内3校の高校に、認知症サポーター養成講座の受講依頼をする。 ・篠山東雲高校：オレンジ色のマリーゴールドをプランターにて栽培依頼。 ・篠山産業高校：街頭キャンペーンの協力依頼。 ・篠山鳳鳴高校：市民公募による認知症サポーター養成講座開催（9/3）時に詩の朗読を依頼 	